



ニュースリリース

2021年5月25日

シンコム・システムズ・ジャパン株式会社

国内製造業のDX化促進支援で協業を発表

～ Cincom DXソリューション(CPQ/ECM)とタイムプリズム ～

シンコム・システムズ・ジャパン株式会社(本社:東京都港区、代表取締役 ドナルド・イー・ビック 以下シンコム・システムズ・ジャパン)は、コロナ禍の中でもデジタルトランスフォーメーションの実現のために活動している企業に対して自社のDXソリューション(Cincom CPQ, Cincom ECM)で支援を行っている1976年創業(米国本社:1968年)の外資系ソフトウェア企業である。

ウイズコロナの現在、多くの企業顧客からDX化に向けてのIT支援を求められている中、自社の製造技術や製造ノウハウなどの共有化や伝承についての問い合わせ数が増えていることを受けて、2012年からCincom ECMのビジネスパートナーである株式会社日本生工技研(本社:東京都新宿区、代表取締役 若山 昇一氏 以下、日本生工技研)が開発販売するIE分野でのITソリューション Time Prism(以下、タイムプリズム)とのマーケティング分野での協業を強化することとし、6月からオンライン共同セミナーをその第一弾として提供することを発表した。

日本生工技研の代表取締役 若山氏は既に世界中で2500を超える導入実績があるタイムプリズムを本来のIE(インダストリー・エンジニアリング)分野だけではなく、シンコム・システムズ・ジャパンが提供するDXソリューションとの連携により、製造技術や製造ノウハウを対象としたナレッジマネジメントの分野でも活用していただきたいとしている。

なお、シンコム・システムズ・ジャパンのDXソリューションは既に国内製造業におけるナレッジマネジメント分野での利用実績があり、両社の協業強化は国内製造に対するDX化支援となるものと思われる。



【会社概要】

株式会社 日本生工技研は作業分析・作業改善ツールソフト「タイムプリズム」を開発販売と当該製品に関連するデータ分析などのコンサルティングサービスをする国内企業。IE分野でのノウハウと、高付加価値の情報やIT技術を融合させることによって日本のものづくりに貢献すべく事業活動に取り組んでいる。

会社名：株式会社 日本生工技研（Nihon Seikoh Giken Co.,Ltd.）

設立：2008年12月

URL： <https://www.jiet.co.jp>

シンコム・システムズ・ジャパンは米国オハイオ州、シンシナティに本社を構える Cincom Systems, Inc.の日本法人として1976年に設立。メインフレーム系のソフトウェアから最先端のオブジェクト指向系開発ツール、DXソリューション（Cincom ECM、Cincom CPQ）など幅広いソリューションを提供している。

会社名：シンコム・システムズ・ジャパン株式会社

設立：1976年8月

URL：<https://www.cincom.co.jp/>

【講演内容】

■株式会社 日本生工技研

講演内容：『会社紹介とタイムプリズムの紹介』約13分

講演者：株式会社 日本生工技研 代表取締役社長 若山 昇一氏

■シンコム・システムズ・ジャパン

講演内容：『Cincom DX ソリューションの紹介』約23分

講演者：シンコム・システムズ・ジャパン マネージングディレクター 松嶋

【本件に関するお問い合わせ先】

シンコム・システムズ・ジャパン株式会社 営業部 浦川

〒105-0001 東京都港区虎ノ門5-13-1 虎ノ門40MTビル7階

電話：info@cincom.co.jp（営業部）

※ 本リリースに記載されている会社名、サービス名及び製品名等は各社の商標または登録商標です。

